

わくわく にしこおり

令和 5年 3月 22日
富田林市立錦郡幼稚園
園長室 NO. 60

心温まる修了式 ～みんな素敵な笑顔で巣立っていきました～ ↓園庭で撮った これぞ「最後の記念写真」です。

この上のない穏やかな春の晴天に恵まれ、心も晴れ晴れといった心地よい修了式となりました。園歌斉唱があり、修了証書授与が始まりました。この瞬間は子どもたちにとっては、おそらく初めての「一人舞台」だったと思います。緊張しながらだったとは思いますが、全員落ち着いてできました。証書をもらう前に一礼する際、全員の「緊張の中に笑みを含んだ穏やかな顔」と目が合いました。名前を読んで心から「修了おめでとう！」のメッセージを送りながら手渡しできたと思います。幼稚園での思い出や、お家の方へのお礼もきっちりできていて大変嬉しく感じました。式辞は、「幼稚園でいっぱい成長したよ。という自信をもって、元気に巣立って行ってほしい」ということ、「先生方はずっとずっと応援しているよ！」といった内容でした。ずいぶん長い式辞でしたが、しっかり目を合わせながら聞いてくれていて、確かな成長を感じました。はな組のお祝いのことばや歌、修了児のお別れのことば、共に精一杯心を込めて行うことができました。一人一人ができることをきっちりやり、そしてクラスとしてのメッセージを伝えていました。また、大屋先生が作ってくれた思い出の映像をみんなで見ている時の雰囲気は、温かい雰囲気が漂いとても楽しいひと時でした。本当に「仲良く過ごす中で、いろいろなことを知り、考え、伝えながら成長してきたのだなあ。」と感じました。部屋に戻ってからの先生の話や、お礼のプレゼント、写真撮影など、とても和やかな雰囲気で「そら組修了」となりました。この和やかな雰囲気はこの2年間あまりの「総和」であると感じました。アーチをくぐる園児たちを見て、「最良の一日」になったなあ嬉しさいっぱいでした。「みんなみんな頑張れよ！」と声援を送っておりました。 はな組の保護者の皆さまご協力ありがとうございました。



証書授与の様子 一番最初に授与される園児 はな組からのお祝いのことば とても立派 修了児 お別れのことば 元気にできました。



劇の1シーンを再現してのメッセージです。保護者の方のお祝いのお歌 園児も参加です。 はな組の保護者の方もアーチで参加です。



お世話になった先生へ花束のプレゼント！ 花束を抱いて「最後のご挨拶」感動のシーン 最後は先生たちによるアーチ さようなら！

